

2020年6月30日

株式会社 佐賀共栄銀行

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている事業者さまへの支援について

株式会社 佐賀共栄銀行（頭取 二宮 洋二）は、2016年7月に株式会社地域経済活性化支援機構（代表取締役 林 謙治、以下「機構」）、REVICキャピタル株式会社（代表取締役 中井 一郎）、ロングブラックパートナーズ株式会社（代表取締役 永井 崇志）及び九州内の金融機関と設立した「九州広域復興支援投資事業有限責任組合（以下、ファンド）」を活用し、熊本地震で被害を受けられた事業者さまのご支援を行ってまいりました。今般、コロナ禍の状況を鑑み、本ファンドのご利用対象者などを下記の通り変更しますのでお知らせいたします。

当行は、これからも、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた事業者さまの支援に尽力してまいります。

記

○変更内容

	変更前	変更後
投資期間	5年間	8年間
ファンド存続期間	2026年7月28日まで	2029年7月28日まで
投資対象先	「2016年の熊本地震により被災し直接または風評被害など間接的な被害を受けた九州地方の事業者さま」	「新型コロナウイルス感染症の影響により経営環境が悪化した九州地方の事業者さま及び地域経済の再活性化に資する事業を行う九州地方の事業者さま」を追加

○ファンド概要

名称	九州広域復興支援投資事業有限責任組合
設立日	2016年7月29日
ファンド総額	116.9億円
組合員構成	株式会社佐賀共栄銀行、株式会社佐賀銀行、株式会社大分銀行、株式会社鹿児島銀行、株式会社北九州銀行、株式会社熊本銀行、株式会社十八銀行、株式会社親和銀行、株式会社筑邦銀行、株式会社長崎銀行、株式会社西日本シティ銀行、株式会社肥後銀行、株式会社福岡銀行、株式会社福岡中央銀行、株式会社豊和銀行、株式会社南日本銀行、株式会社宮崎銀行、株式会社宮崎太陽銀行、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社地域経済活性化支援機構、ロングブラックパートナーズ株式会社、REVICキャピタル株式会社

以上

本件に関するお問い合わせ
営業統括部（木下・平山）
TEL 0952-22-2246